

見て見て、わたしの作品

津山市児童・生徒科学展
9月5日 リージョンセンター

夏休みに子どもたちが取り組んだ自由研究。市内の全小中学校から出品された788点の作品が「発明（創意）工夫作品」「標本類・理科工作類」「図表による研究物」の部門に分けられ、ずらりと展示されました。

自分や友だちの作品を見つけ、誇らしげに親に見せる微笑ましい様子が会場のあちらこちらで見られるなど、大人もうなる工夫された作品に多くの家族連れが熱心に見入っていました。

採れたてブドウに人だかり

第6回つやまふれあいぶどう祭り
9月5日 サンヒルズ前駐車場

津山で育った採れたてのピオーネなどを販売する「つやまふれあいぶどう祭り」。

市価より2割程度安く販売される採れたてのブドウを目当てに、大勢の買い物客でにぎわいました。

「色違いぶどうの袋詰め放題」やピオーネの房の「重量・粒数当てクイズ」などのイベントも人気で、多くの人が楽しんでいました。



みんなの道路をみんなできれいに

第20回道路清掃
8月23日 市内幹線道路ほか

8月の「道路ふれあい月間」にちなんで、市役所周辺の幹線道路の清掃に地域町内会の皆さんや企業・団体からのボランティアが参加。城北通りや鶴山通り、柳通りなど約15キロメートルにわたる区間を一斉に清掃し、約4トンのごみを回収しました。

参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。



澄み切った水、いつまでも

環境体験ツアー・水の学校2009
8月22日 布瀧、加茂川、吉井川

子どもたちが市内の川の源流から上流、中流で水生生物や水質調査を体験する「水の学校」。

最初に訪れた布瀧では、森が果たすダムの役割と水質調査の方法を学び、源流ならではのきれいな水に親しました。

続いて訪れたのは吉井川の上流にあたる阿波公民館脇の加茂川。子どもたちはひざまで川に入り、きれいな冷水に生息するヒラタカゲロウやカワゲラなどを採集。水質調査でもきれいな水であることが確認できました。

日上で行った吉井川の中流の調査では水が少し汚くなり、人間の生活が川に及ぼす影響を実感するなど、水環境への関心を深めることができた一日でした。



今月の
+ + フラッシュ + +

ひとりの夢をみんなの夢に

みまさか市民活動フェスティバル2009

9月12日、13日 コミュニティーセンター「あいあい」

1日目は『協働フォーラム』と題して、美作地域（津山、真庭、勝英）のボランティア・NPO団体と行政が交流と連携を深め、協働の理解を深めようとシンポジウムやワークショップを開催。「自分たちの住む地域を良くしたい」「子どもたちに良いものを残し、伝えていきたい」などの思いが参加者たちにあふれ、これからの展望についての話や意見交換などが行われました。

2日目は、ボランティア・NPO団体による活動パネル展や体験コーナー、ステージイベント、屋台村などが催された『みんなの広場』來てみん祭』。ボランティア団体による『ペットボトルおもちゃづくり』を体験していた渡辺朝日くん（二宮保育園年長組）は「ペットボトルで空気鉄砲を作ったよ。もっと飛ぶように直してるんだ」と楽しそうに話してくれました。

